



アル・カイルアカデミーの若いスタッフと卒業生たち



学校が終わって校門前に集まっている子どもたち（本校）

# フォトギャラリー

## 「集まる」 جمع پھونا

ジュマ・ホーナー

かき氷屋さんに集まる子どもたち（第3分校前）



本校の母親の集まりで話をするムザヒル校長



### 交差点

ずいぶん前の、パキスタンで車移動していた時の話です。「ラズベラ・チョーク」、運転していたアル・カイルアカデミー卒業生のママダリさんが、この名前は覚えておいたほうが良いと自分に言い直した。パキスタンの公用語、ウルドゥー語で「チョークは、辞書では『辻の広場』で、感覚としては交差点です。ラズベラは地名で滞在している場所から近い大きな交差点の名前を覚えておけば、タクシーなどで帰ってこられるから大丈夫です。パキスタンで一人はぐれた時を想像し、暗い気持ちになつた事と一緒に覚えましたが、幸いにも今まで使う機会はありませんでした。

普段の仕事では交差点に差し掛かったような感覚になることがよくあります。その都度行動の選択が必要です。まっすぐ行くのか曲がるのか、それまでの道程や現在の状況を考えて決めていきます。例えば店舗に関してでは、商品入れ替えの時期や陳列の変更、広告宣伝の方法など内部で決められる部分と、流行の変化や、円安、原油高による輸入経費の高騰、コロナ禍など、外部の状況変化により自分たちで決められない部分で、行動の選択を迫られることがあります。いずれにせよ「ではこうしましょう」とやることを決めて、舵を切つて進ん

### 模様替え

9月の初め、店舗の中を大きく模様替えしました。これまで1階にあった子ども服売り場を2階に移動しました。小さな配置換えなどは、これまでも季節に応じて随時行っていました。今回のような大きな模様替えは初めてです。

JFSAがおこなっている古着回収の中で、集まる量の多い上位二品目は、子ども服と女性物の服です。自分自身の事と重ね合わせみると、子ども服はすぐに小さくなつて着られなくなったものが家にたくさん保管してありますし、自分自身の服は、買ったけれどもあまり着ていないきれいなものがたくさんあります。男性物はほとんど出せるものが無い、など、皆さんから送られてくる古着を通して共感する部分がたくさんあります。

生活の中で消費量が多い子ども服と女性物の服。皆さんどこかで買っているのであれば、是非チャルカバザールで買ってもらいたい！という気持ちから、今後より一層販売に力を入れて進めていくために、今回の模様替えを行いました。

模様替えは、営業時間中は難しいため、定休日の木曜日に行いました。普段の出勤日では見られない、ジャージ姿のスタッフもいて、皆やる気満々！あつという間に2階にあった女性物の商品の運びだしが終

ていきます。進んでみたら思っていたのと違う方向に向かっていたということもよくあります。そんな時は、あの交差点に戻りたいという思いになります。

ある程度の状況には、知識や経験により対応ができると思います。商品の入れ替えであれば朝晩肌寒くなつてきたらセーターが売れ始めるのでその前に準備をしておくとか、陳列の変更であれば色による視覚効果や、鏡やレジの位置により人の動きができるのでそれに合わせるなど、わかっていることができることもあります。



中古の敷物を仕分けするカユーム氏(中央奥)。輸入だけでなく輸出も行い、連帯事業の成立を目指します。



パキスタン製のキリムが張られたスツール。中古衣類だけでなく、物産など事業を拡大していきます。

東葛センター担当事務局 田辺航太郎

しかし今、活動全体の中では大きなわからないことを迎えています。長年パキスタンに送ってきた古着が、現地で利益を出せなくなつてしまつたのです。原油高などによる経費の高騰や政策として輸入に制限をかけるなどの外部の状況変化と、パキスタンでの販路が限られていることなど事業体制を整えることができなかった内部の状況により徐々に利益を減らしてしまつたが、ついに送つてもマイナスになるという状況になつてしまいました。大事な交差点に差し掛かつたと思います。先につながる道を選ぶよう、慎重に取り組んでいきたいです。

千葉センター担当事務局 大橋紀子



2階に移動して広がった子ども服売場陳列に試行錯誤中



集まった子ども服の仕分けをするスタッフ

わり、何も無い空間が出現しました。「こんなに広がったんだ」と皆でびっくりしたのもつかの間、1階にあった子ども服を運び入れるとすぐにいっぱいになりました。お店の建物を借りる最初もそうでしたが、何もない空間を見ると、これからどんな場所を作ろうかと色々な想像が膨らみ、とてもワクワクします。

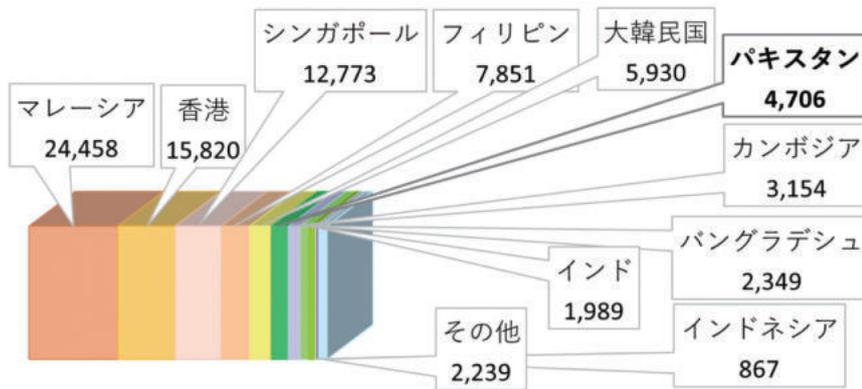
模様替えをすると、当たり前ですが今までと違って見えてくるものがたくさんあります。今まではこれが良いと思つてやっていたことも、変えてみると、こっちの方がもつと良かったと思うこともたくさんありました。また、模様替えをきっかけにお客さんと色々な話をしたり、意見などを聞く機会も増えました。

模様替えを行ったことが、ゴールではありません。新しいスタートラインです。お客さんにとっては、どんなお店だったら来たくなるのか、買い物しやすいのか、という事を常に考え、計画・実践して、良いところは伸ばして、違うところはまた変えて・・・の繰り返しだと思います。

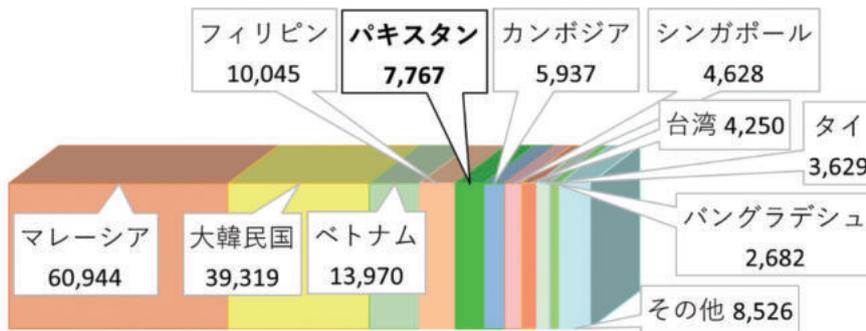
10月からJFSAの新年度です。新規のお客さんをもつと増やして、常連を増やすことを皆で一丸となつてやっていきたいと思ひます！

## 【日本からの古着輸出量（単位：トン）】

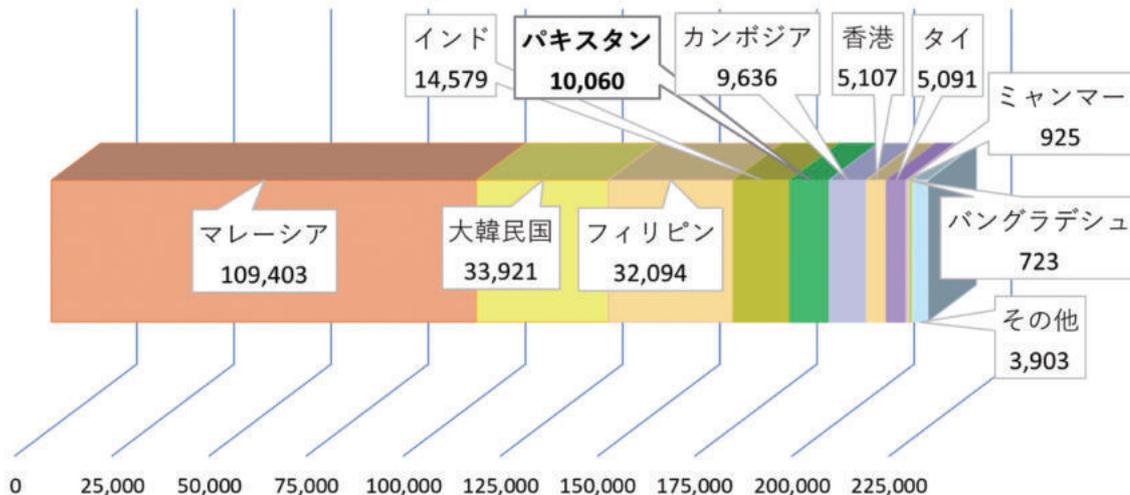
### ●2000年 総輸出量 82,136トン



### ●2010年 総輸出量 161,696トン



### ●2021年 総輸出量 225,442トン



## JFSAでの古着リユース

ていねいに使えば長い間使うことができるもの、暮らしの中にたくさんあります。

今あるものを大事に使い、自分で使えないときは他の人の手に渡して使ってもらおう、

それを皆さんの参加する事業として行ない、スラムの子どもたちが学ぶ機会につなげます。



カラチの街中  
露店で古着を売っているお兄さんたち

## 2022年度（2022年10月～2023年9月）の正会員・支援メンバーを募集しています

NPO法人JFSAの会員は次の2種類です。

1. 会員（正会員） この法人の目的に賛同して入会した個人または団体
2. 支援メンバー この法人の目的に賛同し、賛助の意志を持つ個人または団体

会員・支援メンバーの方には、会報（年3回）、古着の回収のお知らせ（年3回）、サポーターグッズ（年1回）をお送りします。正会員の方には総会議案書（年1回）もお届けします。

【2021年度 正会員 個人：名・団体 支援メンバー 個人：名・団体】

#### ●年会費（10月～翌年9月末）

個人：会員 5,000円 / 支援メンバー 2,000円  
団体：会員 50,000円 / 支援メンバー 10,000円

#### ●会費振込み口座（郵便振替）

番号：00160-7-444198 口座名：JFSA  
\*活動への寄付にも同じ口座がご利用できます。  
通信欄に「寄付」とお書き添え下さい

◆JFSAの会報のバックナンバーをご覧ください◆  
ホームページのトップページ中央「JFSAのニュースレター（会報）」よりお進みください。ご希望の方には郵送もできます。

◆◆会報についての感想やご意見を  
お気軽にお寄せください◆◆

JFSAまでメール・お手紙でお送りください  
jfsa@f3.dion.ne.jp



こちらのQRコードを読み取っていただくと、  
メール作成画面になります。